

# HAT CROSS VOL.06

神戸赤十字病院 広報誌 2022.5

<https://www.kobe.jrc.or.jp>

神戸赤十字病院のことをもっと知ってほしい一冊。



診療科  
クローズアップ

脳神経外科

院長挨拶



左より、西山 信彦(事務部長)、築部 卓郎(副院長)、山下 晴央(院長)、土井 智文(副院長)、松本 ゆかり(看護部長)

神戸赤十字病院前のなぎさ小学校に桜が咲き、新1年生の通学を見かける季節となりました。新型コロナウイルス感染症に苦勞する病院への励ましのエールに感激してから2年になります。新型コロナウイルス感染症への対応はまだまだ続いていますが、以前のような何もわからない状態から、新型コロナウイルスの変異もあって、ポイントを押さえての対応(いわゆる感染に対する標準予防策の徹底)と日常生活における注意で、以前に近い活動が不完全ながらも可能と判断できるようになりました。病院の対応も右往左往から試行錯誤、そして、臨機応変と変わっていったように感じています。社会的にも日常生活と新型コロナウイルスとの共存が目指されるようになっていきます。病院も以前の日常診療と新型コロナウイルス感染症対策の二つを両立させて進んで行かないと病院機能を発揮できない

ことが明らかになりました。難しいことではありますが、患者さんに受診していただいて、納得して満足して帰っていただく、この当たり前のことを継続することが、安心した日常の生活を取り戻す助けになると考えています。神戸赤十字病院は、新型コロナウイルス感染症に対応して、地域の医療機関とともに地域の医療を支えるHAT神戸に根差した病院となるべく努力していきますので、見守ってのご協力ご援助を引き続きお願いいたします。神戸赤十字病院院外広報誌としての神戸赤十字病院だより「HAT CROSS」もリニューアルして6冊目となりました。完成度を上げるべく努力していますが、まだまだと感じられることもあるかと思いますが、皆様に役立つ、より良いものとなるように仕上げていきますので、今後の楽しみとしておいてください。

神戸赤十字病院 院長 山下 晴央

新入職医師紹介

4月から赴任しました！  
よろしくお願いいたします！



<p><b>心臓血管外科</b> 近藤 麻代 <small>こんどう まよ</small> 専門分野 心臓血管外科一般</p> <p>今年度より心臓血管外科に着任致しました。若輩者ではございますが、日々精進して参りますので、何卒よろしくお願い致します。</p>	<p><b>心臓血管外科</b> 阪口 和憲 <small>さかくち かずのり</small> 専攻医2年目</p> <p>今年度より心臓血管外科専攻医として赴任いたしました。地域の皆様によりよい医療を提供できるよう日々精進して参ります。よろしくお願い致します。</p>	<p><b>循環器内科</b> 矢富 敦亮 <small>やとみ あつすけ</small> 専門分野 動悸・不整脈</p> <p>3月まで神戸大学病院で主に不整脈の診療・研究を行って参りました。動悸・不整脈でお困りでしたら一度ご相談いただけますと幸いです。</p>	<p><b>循環器内科</b> 久保田 義朗 <small>くぼた よしろう</small> 専門分野 循環器内科一般</p> <p>今年度から赴任いたしました。誠実さを心がけ、患者さまやご家族の方々に寄り添うよう精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。</p>
<p><b>消化器内科</b> 小島 一展 <small>こじま かずひろ</small> 専攻医2年目</p> <p>今まで兵庫県に住んだことがなく、右も左も山側も海側もわかりませんが、地域に貢献できるよう努力いたしますので、よろしくお願い申し上げます。</p>	<p><b>消化器内科</b> 西尾 美名 <small>にしお みな</small> 専攻医2年目</p> <p>4年目で消化器内科で半年間お世話になります。わからないことも多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願い致します。</p>	<p><b>循環器内科</b> 高橋 良輔 <small>たかはし りょうすけ</small> 専攻医3年目</p> <p>患者様に安心していただける医療を提供できるよう努力いたします。至らない点は多いと思いますが日々精進していく所存ですのでよろしくお願い致します。</p>	<p><b>循環器内科</b> 北村 雅和 <small>きたむら まさかず</small> 専攻医1年目</p> <p>まだまだ3年目と至らないところは多々あるかと思いますが地域の皆様のお力になれるよう精一杯努めて参ります。よろしくお願い致します。</p>
<p><b>消化器内科</b> 中村 駿介 <small>なかむら しゅんすけ</small> 専攻医1年目</p> <p>当院での研修医を経て消化器内科専攻医1年目になりました中村駿介です。至らぬところも多いと思いますが、よろしくお願い致します。</p>	<p><b>消化器内科</b> 工藤 真人 <small>くどう まさと</small> 専攻医1年目</p> <p>消化器内科専攻医1年目の工藤と申します。こちらで初期研修もさせていただきます。至らぬ点も多々あるかと思いますが、引き続きよろしくお願い申し上げます。</p>	<p><b>消化器内科</b> 城 貴裕 <small>しろ たかひろ</small> 専攻医1年目</p> <p>今月から消化器内科専攻医として神戸赤十字病院で働くことになりました。地域の皆さんに良質な医療を行えるように頑張りますので、よろしくお願い致します。</p>	<p><b>形成外科</b> 小林 里佳 <small>こばやし さとか</small> 専門分野 形成外科一般</p> <p>これまで西神戸医療センターや神戸大学医学部附属病院で働いていました。地域医療に貢献できるよう精進いたしますので宜しくお願い致します。</p>
<p><b>脳神経外科</b> 後藤 大輝 <small>ごとう ひろき</small> 専攻医1年目</p> <p>脳神経外科の専攻医として赴任いたしました。一所懸命に患者さんと向き合う気持ちを忘れずに精進いたしますのでどうぞよろしくお願い致します。</p>	<p><b>脳神経内科</b> 渡部 俊介 <small>わたなべ しゅんすけ</small> 専門分野 末梢神経疾患</p> <p>4月より脳神経内科として赴任致しました。主に末梢神経疾患などを専門としており、お役に立てますよう努めて参りますので宜しくお願い申し上げます。</p>	<p><b>眼科</b> 曾谷 拓之 <small>そたに ひろゆき</small> 専攻医3年目</p> <p>本年度より神戸赤十字病院眼科に勤務となりました。患者様第一に日々精進させていただきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>	<p><b>呼吸器外科</b> 松村 考 <small>まつむら こう</small> 専攻医3年目</p> <p>今年度から呼吸器外科医として赴任いたしました。患者様に安心・納得していただける医療を提供できるよう努めて参ります。よろしくお願い致します。</p>
<p><b>放射線科</b> 松永 直樹 <small>まつなが なおき</small></p> <p>救急画像診断やIVRに特に関心があります。少しでも役立てるように努めます。よろしくお願い致します。</p>	<p><b>放射線科</b> 大西 章仁 <small>おおにし あきひと</small></p> <p>今年度より放射線科医として赴任いたしました。画像診断を中心に地域への医療に貢献できるよう努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。</p>	<p><b>麻酔科</b> 角森 雅樹 <small>つのもり まさき</small></p> <p>麻酔を専門とし、安心して手術を受けられる環境づくりに努めております。地域の皆様のお力になれるように頑張ります。よろしくお願い致します。</p>	<p><b>麻酔科</b> 日吉 俊晴 <small>ひよし としはる</small> 専攻医2年目</p> <p>患者様が安心して手術を受けていただけるよう、周術期管理に携われたらと思います。まだまだ未熟者ですが、ご指導の程よろしくお願い致します。</p>



## 診療科 クローズ アップ

脳神経外科

**ハートラ** こんにちは、日本赤十字社公式キャラクターのハートラです。今日は神戸日赤の脳外科のはら先生にインタビューします。脳みその先生か…怖いかなー…。

**はら** ハートラちゃん、こんにちは。脳外科のはらです。

**ハートラ** は、はら先生、こんにちはニャ。

**はら** こんにちは“ニャ”？ハートラちゃんって、ネコですか？てっきり“タイガー”だと思っていました。

**ハートラ** ネコじゃニャいガー！赤十字のトラだガー…。

**はら** 可愛くて、勇ましいトラですねー。ハートラちゃんは赤十字のキャラクターとして人気ですよ。

**ハートラ** 照れちゃうなー。そんなことより、神戸日赤の脳外科はどんなところですか？



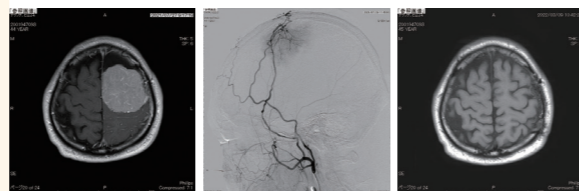
### 兵庫県災害医療センターと連携した救急医療

救急患者さんがとても多いです。私たち脳外科医は、日赤と兵庫県災害医療センターの両方で救急患者さんの治療を行っています。一刻も早く手術や血管内手術が必要な重症の患者さんの場合、災害医療センターの存在は心強いです。救急医が強力にサポートしてくれるので、安心して受け入れられます。また、脳卒中の患者さんは、動脈硬化性疾患、不整脈などの合併率が高いので、循環器内科と一緒に検査や治療、術後管理を行うことも多いし、他にも日赤の他の科からたくさんの支援をもらっています。

重症患者さんの場合、災害医療センターで急性期手術を行い、日赤に転院して亜急性期の手術や急性期リハビリを行うことが多いんですよ。正式には別の病院ですが、開院から約20年で、連携はかなりスムーズ。私たち脳外科医にとっては家の1階と2階のような感じです。

### 通常診療

毎日の外来や予定の手術、軽症の救急診療は日赤で行なっています。脳外科スタッフ自体は人数が少ないですが、脳神経内科の協力もあるのでうまくいっています。脳外科での予定手術は、脳腫瘍、頸動脈狭窄や未破裂脳動脈瘤、水頭症などですね。



この患者さんは、右半身筋力低下に気づき、救急外来を受診。左脳に大きな腫瘍を認めました(左)。腫瘍を栄養する動脈(中)を血管内手術で塞栓してから手術。術中の出血も少なく腫瘍を全摘でき(右)、麻痺も治って復職しました。

### 顕微鏡から外視鏡へ

2021年に「ORBEYE(オーブアイ)」を設置しました。オリンパスとソニーが共同開発した、4K3Dビデオ搭載の新しい手術用顕微鏡システムです。レンズに目をくっつけて一緒に動いて手術していた従来の顕微鏡から、3Dゴーグルをかけて大き

な4Kモニターを見ながら手術をするオーブアイへの更新です。デジタル化により顕微鏡部が小型になり、これまでの顕微鏡では得られない視野が得られます。全員が立体視できるので、教育的にも有意義です。一方、災害医療センターには従来の手術用顕微鏡が備わっています。両方とも使えるなんて贅沢ですよ。



顕微鏡手術では接眼レンズを覗くので、無理な姿勢で長時間手術して肩こり、なんてこともありました。オーブアイだと楽な姿勢で手術できます。でも、その一方で、目と手のコーディネーションは、慣れるまでけっこう難しいですね。

### 脳血管内治療

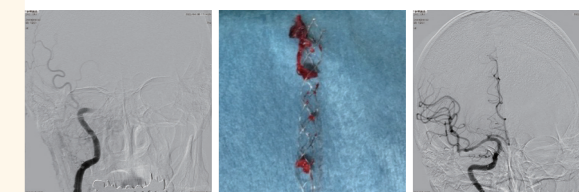
私は脳血管内治療指導医です。専門医の若手もいるので、脳血管内治療には特に力を入れています。急性期脳梗塞の血管内治療は、2015年に経皮的血栓回収術のエビデンスがいくつも出て一気に普及しました。2013年のランダム化試験では血管内治療の有効性はないと報告されてみんながっかりしましたが、わずか2年で大きく変わりました。これには、ステントリトリバーなど機器の進歩の貢献が大きく、私たちも経皮的血栓回収術を積極的に行っています。



脳梗塞になってすぐに治療しないといけないんだよね。何時間以内に行かないといけないんだガー？

脳梗塞では、血管閉塞により1分に200万の脳細胞が死にます。発症から8時間前後の脳梗塞が血管内手術の適応ですが、適応時間は徐々に延長され、多くの患者さんが血管内治療の恩恵を受ける

ことができるようになってきています。デバイスや方法も日々進歩しています。症状が出たらすぐに病院に来ていただく事が非常に重要ですが、時間が経っていても検査の結果によっては血管内治療ができることもあるので、諦めずに受診していただきたいと思います。



内頸動脈閉塞の症例。血栓回収前(左)、ステントリトリバーと、回収した血栓(中)、完全再開通を得た血管撮影(右)

### 連携で時間短縮

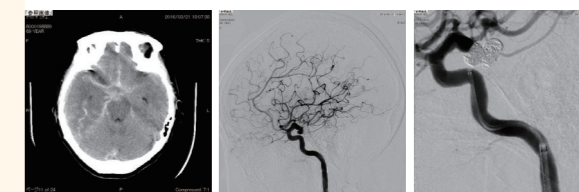
患者さんの搬入が決まったら、1秒でも早く治療できるように、看護師や放射線技師と準備万端で待っています。救急隊とも連携し、重症度によって災害医療センターか神戸日赤か、搬入先を決めています。2つの病院が協調し柔軟に対応できる、恵まれた環境です。災害医療センターでは救急医やスタッフの協力で、治療までの時間を測定して短縮のための工夫を重ねています。

### くも膜下出血の血管内治療



脳血管内治療専門医って、他にはどんな病気を直すガー？

私たちの病院では、くも膜下出血の治療が多いです。血管内治療のデバイスの進歩は目覚ましく、プラチナコイル、ステントなど色々なデバイスを使えば、ほとんどの脳動脈瘤をカテーテルで治療できます。2021年は血管内治療が60件あり、ほとんどが緊急の破裂動脈瘤の塞栓術と経皮的血栓回収術でした。



CTで広範囲のくも膜下出血を認め(左)、脳血管撮影では出血源の内頸動脈瘤を確認(中)、プラチナコイルで塞栓しました(右)。



### 重症外傷の治療

一方で、頭部外傷の手術も多いです。災害医療センターは3次救命センターのため、重症の多発外傷が多く、頭蓋内出血と骨折や胸部腹部外傷を合併していたりして、どんな順番で手術するか、難しい時も。どの臓器も大切ですが、何よりも救命が大事。ここでは忌憚なく意見を言い合える信頼関係、迅速な手術適応の判断や術中対応などの技量が要求されます。下の図の患者さんは、交通事故で胸部と腹部に内出血があり出血性ショックになっていました。左頸動脈の閉塞もあり、脳梗塞のリスクも高かったのですが、救命のための胸部、腹部の手術を優先。救急医の集中治療のおかげで止血でき、翌日には血圧が安定して左頸動脈を再建、脳梗塞を最小限にすることができました。

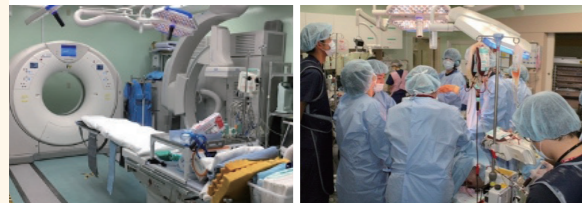


多発外傷、出血性と虚血性の病態の混在など、重症外傷例は種々の問題を抱えていて、丁寧に順序よく、かつ急いで治療する必要がありますね。

### ハイブリッドER

災害医療センターにはハ、ハイブリッドなんかという部屋があるって聞いているガー

下の写真のように、救急外来とCT室と手術室と血管撮影室が一緒になったみたいな部屋です。災害医療センターの大きな武器です。患者さんを移動せずにここで蘇生、診断、治療まで進められるし、マンパワーも一室に集中できます。



日本で6番目と、とても早く導入されたんですよ。脳卒中や外傷など脳外科の救急疾患でも、診断、治療の迅速化にとっても役立っています。

### 神戸日赤の脳外科

私たちは、重症の急性期患者さんを災害医療センターで短期間集中治療する一方で、神戸日赤に転院して治療を続け、その後リハビリ病院に送り出し、自宅に退院したら外来で、長期的に患者さん、ご家族とお付き合いもします。昏睡状態だった患者さんが、復職に至るまで、何年間も診させて頂くこともあります。脳にはその方の過去が蓄積されており、未来を作る力も備わっています。そのような特別な臓器を手術させていただいているので、常に謙虚さと責任感を持って臨むように心がけています。

### 脳外科医の働き方

そうでないとガー…。でもリラックスも必要だガー。

その通りですね。脳外科医として十分に力を発揮するには、リラックスも大切。子育てや休暇など、自分や家族に大切な時間も確保できるような環境が必要だし、仕事以外の時間も充実したいですねー。

緊急手術の呼び出しとか、当直などは脳外科医としては仕方ありませんし、この仕事の醍醐味でもあります。脳外科医として長く活躍するためには休みも重要。少人数の科ですが、助け合いや工夫で、心地よく働ける脳外科にしたいですねー。

働きかた改革！遊びも大事ガー。

その通りガー。ハートラちゃん、今日は、ありがとうございました。



# お薬四方山話

薬剤師 池上 悠 HARUKA IKEGAMI

「お薬」にまつわる、いろいろなお話。雑学だったり、知識だったり、おしゃべりしているように、お楽しみください。

## 心疾患とお薬の話

心臓の病気(心不全、狭心症、心筋梗塞、不整脈など)や高血圧症に用いられる薬剤は様々な種類があります。実際に内服されている患者様で、「なぜこんなにたくさんの種類の薬が出ているの?」と思われる方もおられるかと思います。これは、1種類の薬の用量を多くして内服するよりも、作用点の異なる複数の薬剤を組み合わせて用いる方が、副作用が少なく効果が高いからです。



このように、同じお薬でも患者様によって処方目的が異なる場合があります。お薬に添付されている説明書は、わかりやすく効能効果が記載されていますが、実際にどのような効果を期待して処方されているのかは、医師や薬剤師の話聞いてご確認ください。

また、1つの薬がもつ効果は1つとは限りません。お薬説明書に「高血圧症の薬です」とか「利尿薬です」と記載されていても、「心不全が悪くなるのを抑える/心不全の発症を予防する」目的で処方されているものもあります。最近では、もともと糖尿病治療薬として開発されましたが後から心不全や腎不全に効果があることが分かり、心不全・腎不全の患者様に処方されるようになったお薬もあります。



そして、このような心臓の病気や高血圧症に用いる薬剤は、継続して内服することが重要です。飲み続けることで、心不全の悪化や心筋梗塞の再発を予防し、高血圧症や不整脈から心不全になるのを予防するためのお薬です。痛み止めのお薬のように痛みが無くなったら飲むのを止めていいお薬ではありません。

もし、「副作用かな?」とか「飲む薬を減らしたい」と思ってもご自身の判断で中止せずまずは医師や薬剤師にご相談いただけたらと思います。



# 外来診察担当の医師 (令和4年4月1日現在)

お問合せ

078-231-6006

予約センター

078-241-9273

平日8:30~17:00

救急外来

078-241-9295

	科目		月	火	水	木	金
診療受付 1	整形外科 リハビリ テーション科	午前	伊藤 康夫	戸田 一潔	伊藤 康夫	戸田 一潔	中後 貴江
			大森 貴夫	瀧川 朋亨	中後 貴江	大森 貴夫	瀧川 朋亨
			森田 卓也	金澤 智子	多田 圭太郎	森田 卓也	金澤 智子
			田岡 拓也	/	石丸 啓彦	担当医	嶺尾 亮和
	脳神経外科	午前	太田 耕平	山下 晴央	原 淑恵	山下 晴央	松尾 和哉
	脳神経内科	午前	渡部 俊介 1.2.3.5週	/	本岡 里英子	本岡 里英子	/
			関口 兼司(再診)4週	/	/	/	/
	心臓血管外科	午前	築部 卓郎(初診予約)	築部 卓郎	/	泉 聡	菅野 令子
			/	/	近藤 麻代	/	/
	循環器内科	午前	土井 智文	土井 智文	五十嵐 宣明	村田 武臣	村田 武臣
田原 奈津子			村田 武臣	横田 駿	矢富 敦亮	政野 智也	
佐藤 淳哉			門井 彰宏	/	/	田原 奈津子	
末廣 英也			/	/	/	/	
午後		玉井 翔	高橋 良輔	佐藤 淳哉	デバイス外来	若榮 智之	
		/	/	北村 雅和	荒木 一貴	担当医	
診療受付 2	内科(総合)	午前	山本 貴央	門井 彰宏	土井 智文	中村 駿介	山本 匠悟
			(末廣 英也)	(川島 邦博)	朝原 ひかり	(白坂 大輔)	(黒田 浩平)
			(杉本 啓介)	/	/	/	/
	内科	午前	佐藤 淳哉	恵良 有紀子	横山 祐二(予約のみ)	/	/
		午後	/	/	/	森本 太郎(1.3週)	/
	内科 (糖尿病代謝)	午前	/	川島 邦博	川島 邦博	/	川島 邦博
		午後	/	/	木村 真希	/	/
	消化器内科	午前	池川 卓哉	白坂 大輔	黒田 浩平	白坂 大輔	黒田 浩平
			中原 晶子	恵良 有紀子	朝原 ひかり	恵良 有紀子	池川 卓哉
			山本 貴央	小島 一展	城 貴裕	西尾 美名	山本 匠悟
大木元 彩夏			工藤 真人	藤井 正俊	中村 駿介	藤井 正俊	
午後		/	長野 秀信(再診)	/	/	/	
		/	白坂 大輔(予約制)	/	白坂 大輔(予約制)	/	
外科	午前	石堂 展宏	門脇 嘉彦	河本 慧	石堂 展宏	門脇 嘉彦	
	午後	大久保 悠祐	久保田 哲史	大久保 悠祐	久保田 哲史	河本 慧	
呼吸器内科	午前	杉本 啓介	杉本 啓介	上田 裕介	杉本 啓介	田中 隆一郎	
	午後	田中 隆一郎	/	/	/	/	
	午後	/	二宮 貴一郎	/	大川 祥	/	
呼吸器外科	午前	松村 考	/	松村 考	/	/	
	午後	/	/	松村 考	/	/	
心療内科	午前	村上 典子	黒田 綾	村上 典子	黒田 綾	村上 典子	
	午後	/	村上 典子(初診予約)	/	村上 典子(初診予約)	/	
診療受付 3	形成外科	午前	小林 里佳	西尾 優志	西尾 優志	/	阿瀬井 千奈都
		午後	/	小林 里佳	小林 里佳	/	/
	麻酔科	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
		午後	/	/	自費レザ(予約制)	/	/
眼科	午前	林 仁	五島 雄一郎	曾谷 拓之	林 仁	林 仁	
	午後	五島 雄一郎	曾谷 拓之	宮崎 茂雄(再診予約)	五島 雄一郎	曾谷 拓之	
診療受付 4	皮膚科	午前	福永 淳	/	/	担当医	/
	乳腺外科	午前	/	山元 奈穂	/	/	小西 豊(予約制)
	泌尿器科	午前	木下 佳久	木下 佳久(再診予約)	松井 隆	野瀬 隆一郎	木下 佳久
		午後	岡本 千鶴	岡本 千鶴	/	守殿 貞夫(予約制)	/
	耳鼻科	午前	林 拓二	林 拓二	林 拓二	/	担当医
		午後	/	/	/	/	林 拓二(再診予約)
婦人科	午前	佐藤 朝臣	/	山中 良彦	/	佐藤 朝臣	
	午後	山中 良彦	/	/	/	/	
受診付療 7	放射線科	午前	杉本 幸司(再診)	/	森 岳樹	松永 直樹	木下 めぐ美
		午後	担当医(初診)	/	/	/	/
		午後	/	原田 文(治療初・再診)	/	/	/

診療受付時間(予約制) 午前9:00~午前11:30 午後1:00~午後3:00 ※急患はこの限りではありません。

